

総合教育センターだより



平成22年1月15日(金) 第10号(通算第93号) 京都府総合教育センター Tel 075-612-3266

員の知恵

総合教育センターカリキュラムルームは、平成19年7月に開設しました。 以来、センター及び北部研修所で、約3,900名の府内公立学校教職員にご 利用いただいています。多数の学習指導案や教育図書等を備え、一層の充実 を図っていきますので、是非、ご活用下さい。



コンサルテーションコーナ

- ◆「授業づくり」「生徒指 導」「学級経営」「保護者 対応」等の相談
- ◆経験豊富なアドバイザー が常時待機しています



カウンセリングコーナ

- ◆「対人関係」「自身の 悩み」に関する相談
- ◆教職員の心理的サポート としてのカウンセリング
- 専門の臨床心理士が 親切に対応します



カリキュラムコーナ

- ▶便利な図書目録で利用が簡単
- ●多数の充実した「学習指導案」
- ●タイムリーな「月刊教育誌」
- ●「小学校外国語活動」「危機管 理」「新刊書」コーナーの設置・
- ●授業研究や実践交流の場として 活用できます!



- ◆「視聴覚教材」「授業 実践DVD」等の視聴 ("授業の達人"に学ぶ)
- ◆インターネットで調査 研究ができます



自主研修 (北部研修所)

オープンスペース

- ゆったりとした対話の 空間
- ▶研修後の様々な打合せ など、自由に使っ てください

亚 9時~17時(初任者研修実施日は20時まで。ただし、18時 以降利用する場合は、18時までに予約が必要。)

土曜日13時~17時(ただし、前日までに予約が必要。北部研修所は、 第2・4土曜日のみ開館。)

※資料の貸出しなどもできます。お気軽にお問い合せください。(企画研究部 075-612-2950)

展示資料数

- ■学習指導案 3053点
- ■教育図書等 5907点
- ■ビデオ・DVD 583点
- ■月刊教育誌 10659点



「気付けば変わる」子どもの行動」 I

~「自問症のある子どもへの支援ガイドブック」から~

シリース「気付けば変わる 子どもの行動」最終回は、教師や保護者の対応が、結果として 間違った学習をさせてしまっている場合を想定し、そのメカニズムを明らかにしていきます。

- ◆ 子どもの行動は、大人の働きかけ等、周囲との関係の中で学習し、身についていきます。 しかし、時によっては間違った学習がされてしまうことがあります。それを明らかにするに は、行動の「直前の状況」と「結果」に着目することが重要です。以下、その例を紹介します。
 - [事例 1] Aちゃんは、お菓子をねだったけれど、お母さんにダメと言われ大声で泣きわめきます。 お母さんは言い聞かせようとしますが、やがて根負けして買い与えます。

直前の状況

行 動

結 果

お菓子をねだるがダメと言われる → 大声で泣きわめく → 買ってもらえる



お母さんは、言葉では一旦ダメと言っても、結果としてお菓子を買い与えており、やがて Aちゃんは要求が通らないと、いつも大声で泣きわめくようになります。

● **[事例 2]** 目立ちたがりのBくんは、授業内容がわからず、つまらなくなると離席します。 先生は注意しますが、余計おもしろがって歩き回り、そのため授業が中断します。

直前の状況

行 動

全主 耳

学習内容がわからずつまらない → 離席する → 先生や友達に注目される



先生は、離席を注意しますが、注意の仕方によってはB君は注目されることになります。 やがてBくんは、授業がつまらなくなると離席することが行動パターンとして定着します。

◆ このように学習された行動でも、様々な経験の中で自身の誤った行動に気付き、修正していける子どもがいる一方で、一旦身についた行動を修正できない子どももいます。

特に発達障害の子どもや、社会性や対人関係等に大きな課題のある子どもは、行動を改められないことが多く、早い時期に具体的な指導を行う必要があります。そのため教師自身が、**子どもの特性に応じた対応**ができているかを振り返り、指導を見直していきたいものです。



: 「自閉症のある子どもへの支援ガイドブック」をご覧ください。

http://www1.kyoto-be.ne.jp/ed-center/tokubetu/20-kenkyu/index.html



~お知らせ~ 企業から学ぶ "企業委託講座"

センターが実施した企業委託講座の要旨をセンターHP(ITEC)で紹介していますのでご覧ください。 (HPの「各部から」→「企画研究部」→「5.企業等委託研修講座」の順序にクリックをしてください。)



~センターからの一言~

冬の寒さを乗り越えたものこそが、春の暖かさを知る。 雪の下でじっと待ち、そっと芽を出し、さっと花咲かすがごとく…。

